

情報交差点・心と心の交わり

# あじまへ



大宜味村教育委員会

電話 44-3006

FAX 44-3020

歌も、



英語遊びも、



楽器も、



紙芝居も、



劇も、



ペープサートも、



おゆうぎも…



一生懸命頑張りました!!

12月7日（金）、大宜味幼稚園において平成30年度大宜味幼稚園生活発表会が行われました。運動会と並ぶ幼稚園の一大イベントに家族や地域の方々など多くの方が集まりました。運動やお絵かき、本読み、歌など日頃の幼稚園での遊びや生活の積み重ねを発表する生活発表会。始めは人の前に出て発表することがなかなかできなかった園児たちも日々の園生活でその日にあったできごとや困ったこと良かったこと発表することで自分の思っていることを表現できるようになりました。自分たちでつくる生活発表会。出来栄ではなく、楽しさを重視したことで、見ている大人たちをととても楽しい気分になしてくれました。

### 芸術は爆発だ〜!! わんぱくたちの個性がキラリ☆ 第6弾「ねんどで作るやんばるの仲間たち」

今回のわんぱくはいつもよ何か違うみたいよ、学校終わった後にやるんだって、わんぱく以外の子も来るらしいよ…、わんぱくの後にはシンポジウムもあるんだって…。

年間行事にはなかったわんぱく、生物多様性シンポジウムと初めてコラボしたわんぱく、突然の開催となったわんぱくでしたが、今回は69名（うち、わんぱく団員57名）と今年のをわんぱくで2番目に多い参加者。

そして今回の活動は…、ねんどです。こねてこねてこねまくって、やんばるの生きものを作ろう!! in 旧塩屋小学校…



団子は生き物に含まれません

短い活動時間、少ない材料でしたが、わんぱくたちはねんどを分け合い、割りばしを芯にしたり、紙に貼りつけて絵のような作品にしたり、アイデアも様々で種類も色も1つ1つの個性が光るやんばるの自然同様の多様性に富んだ作品が次々に仕上がりました。

わんぱくの後には、おおぎみ生物多様性シンポジウムもあり、自然観察クラブや辺土名高校生の発表、アイモコさんの特別講演、ディスカッションも聞き、大宜味の魅力について再認識しました。

今回作った作品はやんばるアートフェスティバルの会場（旧塩屋小）で展示されます。ご家族ご友人お誘いあわせの上、見に来て下さい。

### 前田泰那くん優良賞 県童話お話大会

11月の国頭地区童話お話大会で最優秀賞を受賞し、地区の低学年男子代表に選ばれた大宜味小1年生の前田泰那くん。

12月14日（金）、今帰仁村天底小学校で行われた第69回沖縄県小学校童話お話し大会に出場し、優良賞を受賞しました。

惜しくも最優秀賞は逃しましたが、2年生や3年生のお兄さんたちに負けない素晴らしいお話を聞かせてくれました。

### じっくり見よう身近な生きものたち… 喜如嘉ターブク野鳥観察会



12月1日（土）、喜如嘉ターブクにおいてぶながやの里生涯学習講座「喜如嘉ターブク野鳥観察会」が行われました。

他の行事と重なる中でしたが、当日はぶながやっ子の児童や辺土名高生も含め21名が参加。今回もやんばる舎の市田則孝さんと豊子さん夫妻案内の元、喜如嘉ターブク野鳥観察会が始まりました。

以前のターブクと比べ、バンなどの鳥が確認できなく、全体的にも鳥の数が減っているようにも思いましたが、コガモの群れや電柱に止まるサシバ、採餌するイソヒヨドリなど21種の鳥を確認することができました。

参加した辺高生の中には喜如嘉出身の生徒もあり、いち早く鳥を発見し、参加者が見やすいように望遠鏡を設置してくれるなど頼れる助っ人として活躍してくれました。



観察会を終え、大宜味小1年生の川上鐘くんは「はじめて鳥の名前を知ったので嬉しかった」、東恩納颯くんは「鳥の観察をして楽しかった」と喜びました。

### 1日限定!? 復活!! 学び舎あじまあ 琉大生考案焼き芋大会!!

12月15日（土）、旧大宜味小学校において、一日限定復活 学び舎あじまあ特別編「焼き芋でほっこりにっこり」が開催されました。

平成28年度まで定期的に行われていた学び舎あじまあ。以前は旧大宜味小図書室や役場第2会議室（現在の農協）で隔週土曜日、琉球大学の学生さんらに勉強を教えてもらったり、一緒に海や川、グラウンドなどで遊んだり子ども達の居場所づくりの一つにもなっていました。

しばらくお休みしていたあじまあでしたが、今回、一日限定で復活することとなり、琉大生プレゼン焼き芋大会を行うこととなりました。落ち葉を集めたら、火をおこし、火が落ち着いたら芋を入れます。芋が焼けている間はお楽しみタイム♪ドッチボールをしたり、かけっこ玉入れをしたりめいっばい楽しみました。走り回ってお腹が空いてきた頃に焼きあがる芋…。ホクホクの笑顔で芋を頬張る子ども達。持参したマシュマロやウインナー、チーズなども焼きお腹も心も満たされた焼き芋大会となりました。



5年 小生葉依音（田嘉里）

- ① 勉強や家庭学習をがんばりたいです
- ② 保育士

5年 山川智瀬（喜如嘉）

- ① 病気をせず、毎日登校する
- ② まだわからない

5年 前田琉夏（喜如嘉）

- ① ミニバスケットボール、最後の年なので、がんばりたいですあと、健康な1年にしたいです
- ② 保育士

6年 宮城心美（塩屋）

- ① 中学生になるので、勉強も部活も両立できるようにする
- ② 歯科衛生士

5年 宮城泰斗（大宜味）

- ① テストで毎回100点をとるためにきらめきノートをがんばりたいです
- ② プロゴルファー

5年 リマ植田フィオナサラ（喜如嘉）

- ① 獣の体のことを知ること
- ② 乗馬に関する仕事に興味があります

6年 大城琉音（塩屋）

- ① 中学校の勉強とかをがんばりたい 部活・学校の行事
- ② プロ野球選手

5年 平良妃彩（大宜味）

- ① 6年生なので、上級生の人としてみんなを引っ張っていけるようになりたいです。
- ② ペットショップの店員

6年 藤田雫（大兼久）

- ① 中学生に向けて勉強とかをがんばる
- ② 学校の先生

5年 名嘉歩生（塩屋）

- ① バスケットで、いろんな大会で優勝することです
- ② 保育士

6年 前田丈一郎（喜如嘉）

- ① 中学校に入って、遅刻や欠席をしないこと
- ② プロの難しいゲームをたくさん攻略する

5年 仲原琉愛（津波）

- ① バスケットで、新人戦、優勝することです
- ② 保育士

6年 玉城美愛音（塩屋）

- ① 立ち止まりあいさつを誰にでもする
- ② ユーチューバー&ギターリスト

5年 奈良樹（根路銘）

- ① バスケットの大会でいい成績を残したい
- ② バスケット選手

6年 金城吏勇（塩屋）

- ① 中学になって、勉強も多くなるけどがんばる
- ② プロ野球選手

5年 高江洲奈緒（白浜）

- ① ミニバスケットボールで勝ちたいです
- ② 保育士

5年 我那覇藍貴（塩屋）

- ① 野球で優勝すること
- ② まだわからない

5年 山本紋伶里（塩屋）

- ① ピアノにむけて、練習をがんばりたい
- ② 獣医師

5年 大城璃來（大宜味）

- ① あいさつ ていねいな言葉づかい
- ② 医者

質問

- ① 今年の抱負・頑張りたいことは何ですか？
- ② あなたの将来の夢は？



### ジュースンユューエー（十三祝）

十三祝いはトゥシビー（生年祝い）の一つで、数え年で13歳に当たる子ども達のお祝いです。生まれたときの干支が再び巡ってきた節目を祝い、子ども達の成長を喜ぶもので、一人前の人間として認められるという気持ちも含まれているそうです。

この度十三祝いを迎えた、村内の児童たちに2017年の抱負と将来の夢を聞いてみました。

5年 宮城藤悟（結の浜）

- ① 野球をがんばってみたい
- ② 野球選手

5年 幸山太輝（塩屋）

- ① バスケの大会でいい成績を残したい
- ② バスケット選手

6年 島袋音々（喜如嘉）

- ① 漢字や算数をがんばりたいです
- ② わからない

5年 新垣希美（津波）

- ① 自分から進んで発表したり、進んであいさつをできるようにしたいです
- ② 保育士になりたいです

6年 島袋月菜（喜如嘉）

- ① 発表
- ② 美容師

### ～幻(?)の味「ガイドーフ」作り～

12月20日、“大宜味村史の知恵袋”平良藏幸さん・ミネ子さん夫婦（田嘉里）にウリガイ（ウルガイ）のガイドーフ作りを実践していただきました。ウリガイとは、川に棲んでいるモクズガニが繁殖期に海へ下りるカニのことで、その習性を利用して、河口付近に罠を仕掛けると昔はたくさん捕れたといえます。鷹が渡るころに海に下ることから“タハンガイ”と呼ぶ地域もあります。

『人と自然編』聞き取り調査の中で、「ガイドーフの味が忘れられない、もう一回食べてみたい」という証言が度々あり、幻のガイドーフを実際に作り記録したい！と思い、夜討ち朝駆けで11匹のウリガイを捕まえて、平良さん夫婦から指導を受けながら調理をしました。

作り方は、甲羅と内臓を取ったカニを、殻ごと棒でつき細かく潰した物を、目の粗い布などで濾し潮水を少し加えて火にかけ、浮いてきたフワフワのカニの身を掬ってネギなどを散らしていただきます。

文字にすると簡単そうですが、カニを潰すのは結構力のいる作業で、ある程度潰した物をミキサーにかけてみるところ、文明の利器では歯が立たずミキサーは壊れてしまいました。やはり、おいしいものを作るのに近道はないということですね。

出来上がったガイドーフは、ゆし豆腐をさらに細かくしたような感じで、カニのダシの香りが良く、味は思ったより上品で、とても美味しかったです。

忙しいなかご協力していただき、ありがとうございました。貴重な体験ができました。



①きれいに洗い甲羅と内臓を取り除く



②きれいに洗い甲羅と内臓を取り除く



③砕いたウリガイを布や網状のものにくるみ、少し水を入れたボールで揉みながら丁寧に漉す



④漉した液体を鍋に移し火にかけ、沸騰したらウス（海水）または島マース、味噌などで味を調える



⑤お好みでニラやネギを加えて完成！そうめんを入れても



⑥お好みでニラやネギを加えて完成！そうめんを入れても



# 村史編さんだより

第98号 2019年1月1日 大宜味村村史編纂係 44-8009 Eメール:sonshi@vill.okinawa.jp



## 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。

今年「亥年」。亥（猪）といえば、第1号村指定文化財「大宜味村の猪垣（ヤマシシガキ）」は、先人が築きあげた大宜味村の誇りです。猪垣の構築は命の糧である農作物を猪から守るための“生きるための戦い”であり、人と自然（猪）の無用な衝突を避けるための先人の知恵でもあります。それは、昨今の、世界自然遺産登録に向けた取組の中で度々語られる生物多様性—それを守ってきた“人と自然との共存”に通ずるものであり、先人が暮らしの中で培ってきたこのようなライフスタイルは、これからの時代にもっとも求められる大切なことなのかもしれません。

大宜味村史では、現在、『言語編』・『人と自然編』を編集中です。村民の皆様（特に大先輩方）から、戦前・戦後における大宜味村の生活の様子や使われてきた方言を聞き取り、記録しております。例えば、木について質問すると、防風林、建材、染色、田肥、ササ（魚毒漁）…など、特性を熟知した理にかなった活用法がいくつも飛び出し、それらの生活と密着した先人の知恵は、後世に残すべき大切な財産であることを実感しております。

大宜味村史は、“村民と共に創り上げていく村史”を旨としております。今年も多くの村民の皆様にお世話になることと思いますが、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

大宜味村史編纂委員長 米須邦雄



## やんばる学研究会に参加しました！

“平成30年度 やんばる学研究会 総会・研修会”が11月23日、宜野座村立博物館で開催され、大宜味村史職員も会員として参加しました。

研修会のスタートは、地域に伝わる昔話を紙芝居として記録し、語り継ぐ事業に力を入れている宜野座村立博物館から、『久高ヌールとブルシウたき』・『漢那ヌールの話』の実演があり、山川須真子さんによる情感たっぷりの語り口に一同聞き入っていました。続いて、研究発表①「戦場となった恩納岳～少年ゲリラ兵 第二護郷隊の戦争（瀬戸隆博）」、②「近年における研究・調査データの記録、公開について（藤田元也）」、③「国頭村奥区周辺における山林利用と木炭生産の痕跡（宮城邦昌）」、④「本島北部のヘーヤチガマについて（仲宗根理沙・安座間充）」、⑤「金武方言からみた〈国頭語〉（玉元孝治）」と、盛り沢山の内容でした。

文化財や考古など専門職の多い他市町村会員の中にあって、我が大宜味村史藤田係長は、“効率的で安全なデータの電子化”について、大宜味村史で行っている作業や便利なPCソフトの紹介等を交えて発表し、膨大なデータを扱う市町村史や博物館の職員などが興味深げに耳を傾けていました。



中央だけでなく山原からの視点で歴史を再構築する「野史」の意義を熱く語る仲原弘哲会長のあいさつ



「難しそうなことをわかりやすく」を心掛けた藤田係長の発表



# 「しまふとうば」ぬくとう 36



2019年は12支の最後尾になる亥（猪）年です。山原は国立公園に指定され、世界自然遺産登録に向けての取組がなされています。この年に山原の山の事、山原の山における動物の生態系の頂点に君臨する猪の事を考えてみませんか。20年ほど前から塩屋保育所では子供たちによる“ヤマシシ太鼓”が踊られています。その歌詞を紹介します。作詞作曲はカズ・カマです。

## ヤマシシ

一、 我ったーヤマシシ 山の主さみ 我ったーヤマシシ 山の主さみ  
唐の世までい 平和どうやたしが 大和の世なてい 山や禿々  
禿々山や 食物無ーらん ヤマシシ垣までい 必要ねんぐとう  
崩じていねーらん {はんもい はんもい はめなー} 鉄砲やパンパン  
我ったやー逃んぎまい 今の世の中 ちがていどうういしが  
我ったーヤマシシ 山の主たや 生きていいかりがやー アギジャビヨイ！

二、 七月明きていぬ 猪の日のウングミ 我ったーヤマシシ ウングミ主さみ  
昔の人達と 結いマール ヤマシシ垣んてい 結いマール  
我ったー失てい ウングミちゃーすが 昔の人達や 情んあたしが  
ウングミできいらち {ポンヒヤー ポンヒヤー エイサー} 今の世の中  
情やねーらん 山の主たや うらんなんどー 猪の日のウングミ  
ウングミ心ん 無ーらんなんどーやー アギジャビヨイ！

三、 我ったーヤマシシ 山の主さみ 山原の山々 減なていくしが  
山の禿々 いちまでい禿がすが でーじなまぎダム 幾ち足らんが  
山原の山々 百年先までい 子孫の世までい あいびきえーさに  
残すぬぐとうさな ワッターヤマシシ 繁盛するぐとう  
山原の山々 繁盛するぐとう 世間の人達 考えていくいみそり

## 今月の生きもの

## リュウキュウイノシシ：イノシシ科

あけましておめでとうございます。今年の干支イノシシです。  
正式にはリュウキュウイノシシって言います。亜種です。  
内地のイノシシより小さく、攻撃性もあんなに強くないし穏やかなイノシシです…って、ちょっと言い過ぎ!?  
私たちは雑食性で木の実から昆虫まで何でも食べます。ミミズも大好き♪  
だから、畑を掘り起こして農家さんに迷惑を掛けちゃうことも…。山に餌が豊富にあれば里に下りないけどな。



撮影：村山望

## 1月の行事予定

1日（火）元日	14日（月）成人の日
4日（金）官公庁仕事始め 大宜味中出校日 大宜味村成人式	16日（火）「体験の翼」事前学習会③
7日（月）第3学期始業式（幼・小・中） 区長会 村民新春の集い	17日（木）新春マラソン 駅伝大会（塩保）
10日（木）新春マラソン 駅伝大会（喜保）	19日（土）県立移動図書館 第28回大宜味村産業まつり ～20日
12日（土）わんぱく体験団⑦ 北部地区ｽｯ推進委員協議会研修会	20日（日）家庭の日
13日（日）大宜味村 駅伝競走大会	23日（水）「体験の翼」事前学習会④
	24日（木）定例教育委員会会議
	30日（水）「体験の翼」事前学習会⑤

1月25日



中華まんの日

あけましておめでとうございます。平成最後のお正月、みなさんいかが過ごされましたか？子どもの頃の年賀状では「おもちの食べ過ぎに注意!」というメッセージが定番でしたが、モチは侮れない。本当においしいし、太るから…。